



～期末考査も近づいています。計画的な学習を～

文責 学校長

1 県放送コンテスト・県高校囲碁選手権大会で上位入賞。全国大会へ出場します。

6月6日(日)に県のNHK高校放送コンテスト、6月13日(日)に県高校囲碁選手権大会が開催されました。放送コンテストでは、アナウンス部門で島 満大くん(3-5)が優秀賞に、中向朝日さん(2-2)が優良賞に、櫻井あみさん(1-5)が奨励賞に、朗読部門で野中麻衣さん(3-4)が優良賞に、荒川絵里さん(3-5)・八坂歩乃実さん(3-4)が奨励賞に輝き、島くん・中向さん・野中さんの3名は全国大会への切符を手に入れました。また、高校囲碁選手権大会では、男子個人の部で小柳勇太くん(3-2)が優勝、小柳壮生くん(1-6)が2位に、女子個人の部で岩本一葉さん(2-6)が2位に輝き、団体戦では、小柳勇太くん・小柳壮生くん・金崎祐介くん(2-4)のチームが優勝しました。4名は全国大会への切符を手に入れました。

2 様々なイベント・コンクールが君たちのチャレンジを待っています。

期末考査まで10日となりました。3年生については、1学期の成績が今後の受験(学校推薦型選抜・総合型選抜)に向けての重要な資料となります。学習計画をしっかりと立てて期末考査に挑みましょう。

また、1・2年生については実績作りのための様々なイベントやコンテストの案内が届いています。下記にその一覧を掲載しますので、夏休みを中心に参加・取り組む企画をチェックしておきましょう。(添削指導大歓迎です)

【諸君のチャレンジを待っている企画】(第1弾)・・・( )内は締切日です。

- |                       |                                |
|-----------------------|--------------------------------|
| ◇女子高生夏の学校参加申込 (6/16)  | ◇手話パフォーマンス甲子園参加申込 (7/2)        |
| ◇ミツバチの一枚画コンクール (7/15) | ◇「私のしごと」作文コンクール (7/20)         |
| ◇佐賀県文学賞作品募集 (8/6)     | ◇慶応大・小泉信三賞全国高校生小論文コンクール (8/25) |
| ◇神奈川大・理科科学論文大賞 (8/25) | ◇エシカル甲子園参加申し込み (8/31)          |
| ◇武蔵野文学賞 小説・俳句 (8/31)  | ◇ちゅうでん児童文学賞 (8/31)             |
| ◇鎌倉女子大・お弁当甲子園 (9/2)   | ◇県統計グラフコンクール (9/3)             |

これら以外にも様々な挑戦が用意されています。詳しくは担任の先生や担当部署の先生にお尋ねを。

3 3年生保護者会(進路講演会)を開催しました。

12日(土)に3年生の保護者を対象に進路後援会・保護者会を開催しました。北九州予備校の大山純治氏を講師に迎え「受験生を持つ保護者の心構え」と題して、近年の大学入試の実態、日本の国際競争力の推移、企業人事が見る大学イメージランキング、記憶のメカニズムと受験勉強の黄金サイクルなど様々な示唆に富む話題とともに、「受験生の保護者としての心構え」についてメッセージを伝えていただきました。保護者会では進路主任からの「入試制度や進路指導計画等について」の説明、学年主任からの「3年生の現状と今後の方針について」の説明がありました。ご都合がつかず欠席された保護者の皆様には資料を熟読されることをお勧めします。



4 今週の名言・・・京セラ・名誉会長の稲盛和夫氏の言葉です。

- 運命的な出会いが人生をつくる。
- 「天職」とは出会うものではなく、自らつくり出すものなのです。
- 人生というドラマにおいては、自分を主役にして脚本を書いた人と、目的意識もなく情性で生きた人とでは、たいへんな違いができるのです。

【解説】京セラやKDDIを設立し、大企業に育て、経営破たん危機にあったJAL(日本航空)を立て直し、その経営手腕で経済界のトップリーダーとして活躍している稲盛和夫氏の言葉。経営者の傍ら、私財を投じて「稲盛財団」を設立し若い研究者を育成しつつ、若い経営者が集まる経営塾「盛和塾」の塾長として、経営者の育成に心血を注いでいる。「運命的な出会いが人生をつくる」という言葉にあるように、貧しい家庭に育った稲盛氏の背中を押してくれた恩師(土井先生・辛島先生)や会社の上司や同僚との出会いは「まんが稲盛和夫ものがたり」に詳しく描かれている。また、その後の波乱万丈の人生哲学が「人生というドラマを自ら切り開いてきた」という自負に現れている。武雄高校の生徒諸君もここでの先生方との運命的な出会いをその後の人生を切り開く契機としてほしいものです。

5 今週の話成語・・・「我田引水」【問題】英語で表現すると?

自分の田んぼにだけ水を引き入れる意から。自分の都合のよいようにこじつけること。自分の主張する議論や関係することに有利になるように物事を持っていくこと。(出典:『故事ことわざ新解』より)

【由来】昔、用水は村の共用物であり、水田の水配りは、用水にかかわるもの全ての利益を代表する者に委ねられたが、そのような者が、真っ先に自分の田に水を引くことに非難をこめた語。他人のことを考えず、自分に都合がよいように言ったり行動したりすること。自分に都合がよいように取りはからうこと。

6 どこがおかしい日本語(その11)・・・どこが間違いかわかりますか?

- ①原価償却 ②清貧洗うがごとし ③前人未踏 ④独壇場 ⑤娘十八番茶も出花

## 7 今週の一冊・・・三浦瑠麗の『あなたに伝えたい政治の話』(文春新書)です。

「ライバル不在」だけではない安倍政権が長期化した理由。9条改正なぜ憲法学者の議論はズレているのか？ 破綻するまで変わらない？ アベノミクスをめぐって。加計問題の本質は不公平で非効率な「官僚支配」。人材が欠乏しているのか？ メディアが悪いのか？ 米中二強時代に耐える日本外交の姿勢とはなどなど、日本政治の今と明日を見定める上で必読です。

(参考：本書裏表紙説明より)

【解説】報道番組のコメンテーターとして引っ張りだこの三浦瑠麗さんの本を図書館で見かけて読んでみました。私のお気に入りのコメンテーターとして3人あげるなら、太田昌克氏(報道ステーション現コメンテーター)・木村草太氏(報道ステーション元コメンテーター)とこの三浦瑠麗さんをお薦めします。3人とも冷静な分析と冷静な語り口で丁寧な解説し、冷静なコメントを届けてくれる秀逸の論客です。特に三浦さんは「朝まで生テレビ」ではレギュラーコメンテーターとしてお馴染みで、時に暴走しそうな司会者・田原総一郎氏を冷静にさせ、議論を整理したり、他のコメンテーターのコメントを田原氏に冷静に解説する論客として、今ではこの番組に欠かせない存在となっています。その三浦さんが本書の書かれた2018年時点での日本政治について丁寧に解説してくれる一冊です。政治離れの若者必見の一冊です。

【著者・三浦瑠麗について】国際政治学者。1980年茅ヶ崎市生まれ。東京大学農学部卒業、同大学院法学政治学専攻科修了。東京大学政策ビジョン研究センター講師。著書に『日本に絶望している人のための政治入門』などがある。

## 8 世界遺産を巡る(日本編)・・・第11回は 琉球王国のグスク及び関連遺産群

【解説】琉球列島は日本列島南端に位置します。14世紀中頃には三王国が分立して(世界遺産登録年：2000年)

いましたが、15世紀前半にこれらを統一して琉球王国が成立しました。中国・朝鮮・日本・東南アジア諸国との広域の交易を経済的な基盤とし、当時の日本の文化とは異なった国際色豊かな独特の文化が形成されました。その特色を如実に反映している文化遺産が城(グスク)です。今帰仁城・座喜味城・勝連城・中城城は、いずれも三国鼎立期から琉球王国成立期にかけて築かれた城であり、首里城は琉球王がその居所と統治機関を設置するために築いたものです。これらの城壁は、主として珊瑚石灰岩により造営されており、曲面を多用した琉球独自の特色を備えています。さらに、王室関係の遺跡として円覚寺跡、玉陵、識名園(別邸)が残り、王国文化をうかがうことができます。(参考:文化庁HP『日本の世界遺産一覧』より)



## 9 街角グルメを訪ねて・・・第11回は伊万里市の「牧のうどん」

以前、武雄市北方町にあった支店によく家族で行っていましたが、閉店したため、伊万里支店を紹介します。「釜揚げ牧のうどん」は、現在、福岡・佐賀・長崎三県に21店舗があり、佐賀県内には唐津・伊万里・鳥栖の3店舗のみとなりました。本店は福岡県糸島市加布里にあります。牧のうどんの前身となる店舗が加ブリの牧という土地で開店した際、地元の人から「牧にあるうどん屋」ということで「牧のうどん」と呼ばれるようになり、それがそのまま店舗名となって現在に至っているそうです。製麺所がある本店からワゴン車で1時間半(麺や出汁の品質を保証できる制限時間)で行ける範囲に出店しているため、国道202号沿いに店舗が多い傾向があります。麺の茹で加減が注文でき、固麺・中麺・柔麺から選べます。博多うどんの特徴で、麺にコシがなく柔らかいのが特徴です。牧のうどんはさらに製法が特殊なため、麺が出汁をどんどん吸い込んで伸び、ゆっくり食べていると見かけの麺の量が増えてしまいます。したがって「食べても食べてもなくなる魔法のうどん」とも言われます。牧のうどんでは小さなやかんに入った継ぎ足し用のスープ(この店ではかけ出汁を「スープ」と呼ぶ)が注文の品と一緒に出てきます。スープのお代わりは自由です。ネギもお好みでトッピングし放題で、ネギ好きにはたまらないシステムです。一緒に「かしわ飯」もおすすです。



## 10 保護者の皆様へ・・・3年保護者会・進路講演会へのご参加有り難うございました。

【英語】Every miller draws water to his own mill. (粉屋はみな自分の製粉場へ水を引いてくる)他に special pleading, turning something to one's own advantage などの表現もある。

【正解】①減価償却 ②赤貧洗うがごとし ③前人未到 ④独擅場 ⑤鬼も十八番茶も出花

①正しくは「減価償却」。会社の経理に関する用語で、時間が経過したり使用頻度によって固定資産に生ずる減価(価値の減少分)を決算時に繰り入れることを意味します。②正しくは「赤貧洗うがごとし」。極めて貧しいさまを表し、すっかり洗い流してしまったように何もない様子を表す言葉。「清貧」とは行いが清らかで私欲がないために貧しく暮らしていることを意味し、「清貧に安んずる」などと使う。③正しくは「前人未到」。今までに誰も成し遂げたことのない記録や業績をあげる場合に使い、「前人未到の記録」などと使う。「未踏」はまだ誰も踏み入れたことのない様子を表し、「人跡未踏の地」などと使う。④正しくは「独擅場(どくせんじょう)」。「擅」には「ほしいまま」という意味があり、自分が思うままにできることを「独擅場」といったものであるが、「擅」と「壇」が似ているために起こった誤りと思われる。しかし、誤用が一般化し「独壇場」を載せている辞書もある。⑤正しくは「鬼も十八、番茶も出花」。鬼のような恐ろしい顔をした者でも、十八歳の娘盛りの頃には美しく見え、品質の劣る番茶でも湯を注いだばかりの時は香りも良く、上煎茶に劣らず美味しいという意味。つまらないものでもいい時期があるということ。